



## こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 22 年 10 月 31 日(日)  
常盤の中学生が干し椎茸販売 編

常盤ときめき隊日曜市に、常盤中の生徒たちが干し椎茸販売にやってきました。能代市立常盤中学校(生徒数 44 人)には学校林があり、そこでときめき隊の小林さんの指導で椎茸を栽培しています。総合学習の時間に、地域交流を通じて椎茸の栽培から販売までを勉強するのです。この日のためにチラシやレシピ、アンケート作りなど、班ごとに西高やときめき隊の野村さんに教えてもらってがんばってきました。

10 時開店にあわせて、生徒達と先生が準備しています。ほっとステーション内に、さつまいも販売担当の男子、椎茸販売担当の女子、外にアンケート担当の生徒と分かります。入り口には開店を待つお客さんが並び、野菜や椎茸販売を楽しみに待っている様子に、生徒たちはちょっと緊張しています。そうですね、一番恥ずかしい年頃ですから。

そしていよいよ開店です。どっと入ってきたお客さんに圧倒されて、最初はさばくので精一杯の様子でしたが、だんだん声が大きく出るようになったり、お客さんと楽しくやりとりできるようになりました。椎茸販売もほっとステーション内から外へ移動して、道行く人にも声をかけたりとチャレンジしました。アンケート担当の生徒たちも買い物帰りのお客さんに、「値段はどうですか?」「どうして椎茸を買ったのですか?」と聞いています。

かわいい中学生ががんばっている姿がお客さんを呼び、なんと開始から 45 分でさつまいも椎茸 100 袋も完売となりました! 生徒たちははじめ先生も大喜び。いい体験ができましたね。がんばりました。ときめき隊のメンバーや私たちもうれしかったです。最後にきちんと挨拶してくれました。

その後、このときのことをブログで紹介した縁で、なんと私が学習発表のゲストティーチャーに招かれました。消費者代表として感想や意見を述べてほしいとのことで、初めての体験でしたが、みんなのがんばってきたことは私たちにきちんと伝わっていること、常盤の椎茸の特徴をもっと強調すべき、などをお話ししてきました。何よりも椎茸栽培や地域交流を通じて、地元常盤のよさをみんなに知ってもらえたらな~と思っています。また来年が楽しみです。ときめき隊やすみれ会、お客さんも応援してますよ!

文: 平山 はるみ

総合学習発表会の模様は平山さんのブログで♪

: <http://hakariya.exblog.jp/15044531/>

開店を待つお客さんにドキドキです。



お客さんの勢いに圧倒されながらも少しずつ慣れていきます(上・右)。屋外での販売、アンケート調査もうまくできました(下)。



常盤の澄んだ空気の中、大きく育った原木しいたけ(左)が、香も味も凝縮した朝市お助めの商品となりました(右)。



常盤中学校で開催された総合学習発表会。平山さんの消費者の視点を取り入れ、来年はもっとうまく販売できるようになって下さいね。